



喜納翼 きな つばさ

沖縄県うるま市出身

学生時代はバスケットボール選手として日々トレーニングに明け暮れ

中学・高校生のときには沖縄県代表選手に選出された経験がある。

大学1年時、自主トレーニング中の事故により、下肢完全麻痺となり車いす生活が始まる。

大学卒業後2013年に車いす陸上に出会い、疾走感に魅かれ競技を始める。

2016年大分国際車いすマラソンにて初マラソン初優勝

東京マラソンで2020年と2022年優勝

女子車いすマラソンの日本記録保持者であり

東京2020パラリンピックでは7位入賞

2023年度も数多くの大会に出場し優勝を始め多くの好成績を残している。



宮本昌典 みやもと まさのり

沖縄県出身

天性の柔軟性を持ち高校時代からその素質の高さや将来性が期待されていました。

進学した東京国際大学では、オリンピックで金メダルを獲得した三宅義信監督の

指導のもと記録を伸ばして、2017年に東京で開かれた世界ジュニア選手権では2位入賞

大学卒業後、東京国際大学人間社会学部特任講師兼ウエイトリフティング部コーチとして競技を継続中。

全日本選手権大会 通算5度優勝(2016・2017・2019・2020・2022)

東京2020オリンピックに初出場し7位入賞

2023年 5月に開催されたアジア選手権大会で日本記録を樹立し73kg級で優勝、

73kg級スナッチ、クリーン&ジャーク、トータルの日本記録保持者